

(参考様式4)

事業所名 グループホームつどい「伊勢宿家」

## 目標達成計画

作成日: 令和 6年 1月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	17	コロナ禍により限られた時間内で説明や意向の確認を行っていたため内容に対しての話し合いが不十分であった	利用者一人一人の取り組みに対し詳細を説明しアドバイスや意向を明確な物にした行く。 家族の意見を反映していけるよう務めていく	計画書の変更時や面会時等家族へ現状や介助方法等説明していく。また家族の意向等についても確認し本人にとってより良い対応を検討していく。 一方的な会話にならないよう丁寧に伝えていく	6ヶ月
2	20	地域資源の活用が十分に出来ていず	地域資源を活用し安全に日々の生活に楽しみが増えるよう努めていく	情報収集や地域ボランティアセンター等を活用し取り入れていく。 感染症について十分に注意をしていき無理のない範囲から取り組んでいく	6ヶ月
3					6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。